

図書館通信

2学期が始まって早くも1ヶ月…秋の気配が感じられるようになりました。

秋の夜長、スマホを置いて本を読む時間を作ってみませんか。



校内選書会を開催しました



9月11日(水)放課後、図書館に並べられた約400冊の中から参加者に各自5冊ずつ選んでもらいました。書店や出版社の方々から直々におすすめ本を紹介してもらったり、選ぶ手を止めて思わず読みふけてしまったり…と、参加者は思い思いに楽しい時間を過ごしたようです。

今回選書した本は、希望が多かったものを中心に10月以降購入する予定です。お楽しみに!

参加者からは、「面白かった」「また参加したい」という声が多く寄せられました。ありがとうございました!



秋は、旅にも最適な季節…2年生は、修学旅行目前ですね。

読んで旅気分! 「旅」に関するおすすめ本



インパラの朝

ユーラシア・アフリカ大陸684日
中村安希/著(集英社)

2年間で47か国を1人で旅した日本人女性(当時26歳)の旅行記。東アジアからアフリカ、最後はヨーロッパへと続く旅は、波乱と危険に満ちていました。一方、言語の壁を超えた現地の人々とのやりとりを読んでいると、コミュニケーションにはまず「分かり合いたい」という気持ちが大事なんだなと思わされます。

第7回開高健ノンフィクション賞受賞作。

100年前の世界一周

ある青年が撮った日本と世界
写真・回想録/ワルデマール・アベグ
(日経ナショナルジオグラフィック社)

1905年(明治38年)、アメリカ、カナダ、日本、朝鮮、中国、インドなどを周遊し、多くの写真を撮影したドイツ人青年がいた。彼はとりわけ日本の文化にすっかり魅了されたという。発展する世界、植民地下の人々等、各地の地域性を残した社会を旅した貴重な記録でもあり、写真集としても楽しめる1冊。